

平成30年度事業計画

[基本方針]

3年にわたり展開したデスティネーションキャンペーンの効果を継続させることが重要であり、7月から新たに展開するフルーツをテーマにした観光キャンペーン「おかやま果物時間」（実施主体：晴れの国おかやま観光キャンペーン推進協議会）と連携しながら、本県への観光誘客と観光消費額の拡大を図るため、体験型旅行商品をはじめ、観光素材の充実に努めるとともに、観光総合サイト「おかやま旅ネット」の全面リニューアルや旅行会社等へのプロモーション活動など、次の3項目を重点事項として積極的な誘客活動に取り組む。

[重点事項]

1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進

多様化する観光ニーズに対応するため、専門家のアドバイスを得ながら観光素材の発掘・磨き上げを行うとともに、プラットフォームシステムや体験型商品販売サイトの活用、旅行会社等の視察招致や商談会の開催等を通じて、旅行商品の造成・販売を促進する。

2 多様な媒体を活用した情報発信

観光情報の収集手段が多様化し、テーマやターゲットを絞った情報発信がますます重要となっており、スマートフォンやSNSに適確に対応できるよう、観光総合サイト「おかやま旅ネット」の全面リニューアルを行うとともに、テレビや雑誌など首都圏メディアへの取材招致に取り組むなど、それぞれの特性を活かした効果的な情報発信を行う。

また、急増する外国人観光客への情報発信として、多言語サイトやSNSを活用し、国や地域のニーズを踏まえた効果的な情報発信を行う。

さらに、本県での映画等のロケが好調なこの好機をとらえ、ロケ地としての優位性を前面に打ち出した積極的な誘致活動を行い、映像を通じた本県の魅力の発信に努める。

3 おもてなしの推進

来訪される観光客を温かくお迎えし、「岡山は良かった」「また来たい」と言ってもらえるよう、なお一層のおもてなし意識の向上を目指して、業界団体と協力して研修会を開催する。また、地元の人とのふれあいなどが魅力となり、観光客の満足度を高める観光ボランティアガイドの資質向上のため、研修会等を開催する。

平成30年度事業体系図

		事業名	予算額 (千円)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 平成 30 年度 予算総額 167,458 千円 (138,818 千円) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 誘客受入事業 76,599 千円 (73,443 千円) </div>	魅力ある観光素材の提供と商品化の促進	52,892	
		教育旅行の誘致	1,917	
		コンベンションの誘致	3,625	
		フィルムコミッション活動	9,385	
		広域観光の推進	2,290	
		イベント等を活用した誘客活動	3,831	
		おもてなしの推進	2,056	
		観光事業功労者の表彰	603	
		誘客受入事業費合計		76,599
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 情報発信事業 82,565 千円 (56,480 千円) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 情報発信事業 82,565 千円 (56,480 千円) </div>	多様な媒体を活用した情報発信
総合的な観光案内業務の実施	6,674			
観光コルトンの活用	1,836			
おかやま観光特使	1,030			
情報発信事業費合計				82,565
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 収益事業 1,760 千円 (1,999 千円) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 収益事業 1,760 千円 (1,999 千円) </div>	「おかやま旅ネット」へのバナー掲出	838	
		観光コルトンへの広告掲出	922	
		収益事業費合計		1,760
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 法人管理 6,534 千円 (6,896 千円) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 法人管理 6,534 千円 (6,896 千円) </div>	法人の管理運営	6,534	

() 内は前年度数字

[個別事業]

I 誘客受入事業

1 魅力ある観光素材の提供と商品化の促進【52,892千円】

(1) 観光素材の発掘・磨き上げとプラットフォームシステム等の活用

多様化する観光客のニーズに対応した魅力ある観光素材を提供するため、市町村・観光協会等と連携し、プラットフォームシステムの運営会社等のノウハウを活用し、観光素材の発掘・磨き上げに取り組む。

①プラットフォームシステムを活用した旅行商品化

新たな商品開発とともに、既存商品については更なる磨き上げを行うなど、旅行会社が販売しやすい魅力ある商品パッケージとして、プラットフォームを活用し、全国の旅行会社へPRするとともに、インターネットを活用した個人への販路開拓にも努める。

②体験型観光商品の開発と情報発信

近年ニーズの高まっている体験型観光について、専用サイトを有する事業者を活用し、本県ならではの体験素材を発掘・磨き上げて販売するとともに、「おかやま旅ネット」を通じてその周知を図るなど、滞在時間の延長に向けた取り組みを行う。

(2) 旅行会社へのプロモーション活動

平成30年度から新たに展開する観光キャンペーン「おかやま果物時間」(以下観光キャンペーン)に合わせ、フルーツ関連素材をはじめ魅力ある観光素材を素材集としてとりまとめ、大都市圏を中心に旅行会社を訪問し、商品造成を働きかける。

また、旅行会社や観光団体等が実施する説明会などにも積極的に参加し、プロモーション活動を行う。

(3) 観光プレゼンテーション及び観光商談会の開催

主要都市(東京都、大阪市、名古屋市、福岡市)において、旅行会社等へ観光素材の魅力を効果的に情報発信する観光プレゼンテーションや、旅行会社の商品造成担当者と、本県の観光関係者(市町村・観光協会、旅館ホテル、運輸、観光施設等)との商談会を開催するとともに新たな都市での開催を検討する。

また、観光関係者の共通認識と相互理解を深め、より一層充実した観光

商談会となるよう、地元参加者との意見交換会を開催する。

(4) 旅行会社等の視察招致

旅行会社の商品造成担当者等の現地視察・体験は商品造成に効果的であり、参加が得られやすいように日程やコースに、視察者の希望を最大限取り入れるオーダーメイド方式による視察招致に取り組む。

また、多くの誘客が見込める年金旅行の誘致に向け、信用金庫の担当者を対象としたファミツアーを実施する。

(5) 旅行商品造成への助成

本県を対象とした旅行商品の造成を促進するため、旅行会社が作成する商品パンフレット等の作成経費の一部を助成する。

なお、観光キャンペーンの専用商品については、別枠を設けて造成促進に努める。

(6) 旅行会社とタイアップした誘客事業

観光キャンペーンに合わせて、本県向け専用商品を造成した旅行会社の主要店舗での店頭キャンペーンを実施し、販売促進に努める。

2 教育旅行の誘致【1, 917千円】

市町村・観光協会等で組織する「岡山県教育旅行誘致推進協議会（事務局当連盟）」を中心に、本県ならではの学習素材の発掘、磨き上げを促進し、来県校や来県の見込の高い学校及び関係旅行会社に対し、訪問等による誘致活動を実施する。

(1) 訪問活動

①学校訪問

中学校・高校：東京都、愛知県、岐阜県ほか

小学校：大阪府、京都府、高知県ほか

②旅行会社等の訪問

学校訪問に合わせ、訪問地区の大手旅行会社や地元密着型の旅行会社へ情報提供を行うとともに、旅行会社から当該地域の学校のニーズなどについて情報収集を行う。

(2) 研修会等の開催

教育旅行の誘致活動の方針などを協議するとともに、市町村や施設との

情報共有を図るため、訪問活動に合わせてワーキンググループ会議を開催する。

また、教育旅行の関係機関や旅行会社等から講師を招き、教育旅行の実態とその動向等に関するセミナーを開催する。

3 コンベンションの誘致【3, 625千円】

岡山市・倉敷市をはじめ県内市町村と連携を図り、情報収集に努めるほか、主要なMICE関係者に本県での開催を働きかける。

(1) 主要イベントでの誘致活動

全国規模のコンベンション等のキーパーソンへ、会場となる施設や観光素材等の様々な情報を提供するため、岡山市・倉敷市と連携して、東京で開催される「国際MICEエキスポ」へ出展する。

(2) 旅行会社MICE担当者等への情報提供

MICE情報に詳しい大手旅行会社の担当者を訪問し、本県の施設情報やエキスカージョンに必要な観光情報等を提供する。

4 フィルムコミッション活動【9, 385千円】

ここ数年、本県での映画等のロケが活発であり、映像を通じた情報発信が進んでいることから、更なるロケ誘致のため、「岡山県フィルムコミッション連絡協議会」の事務局として、ロケ撮影への協力を得られる施設等の開拓など受入体制を強化するとともに、ロケ地情報としてデータベース化する。また、本県でのロケの優位性などをまとめたリーフレットを作成するなど、積極的にロケ誘致に取り組む。

(1) ロケ地情報データベースの構築

映像制作会社からの問い合わせに、スピーディーに対応できるよう、県内の市町村から収集した写真や概要などのロケ地情報を分類、整理し、「おかやま旅ネット」のリニューアルに併せて、新たな専用データベースを構築する。

(2) ロケハン・ロケ等への協力

制作会社等からの要望に応え、ロケハンのための地元調整や同行案内、ロケの際のエキストラの手配や臨機応変な現場対応など積極的な支援を行う。

また、ロケの際のおもてなしとして地元フィルムコミッション等が実施する炊き出しへの支援を行う。

(3) 「どーしたんだ！！晴れの国」ロケ助成金（新規）

雨の日が少ない「晴れの国おかやま」でロケを行う優位性をアピールして誘致することから、ロケ期間中に雨が降った場合、一定額を支援する。

(4) フィルムコミッションガイドの作成と誘致活動

岡山県でのロケの優位性と県内の主なロケ地をまとめたリーフレット（フィルムコミッションガイド）を作成し、制作会社等へのPR活動を行うとともに、在京制作会社が多数参加するジャパンフィルムコミッション主催の「全国ロケ地フェア」へ出展し、直接相談等を受けることにより、本県のロケ地としての魅力をPRする。また、ロケツーリズム協議会が開催する研修会やフォーラムに参加し、他地域のフィルムコミッション活動の傾向などのリサーチやロケ対応のノウハウなどの情報収集を行う。

(5) 研修会の開催

県内フィルムコミッション等のスキルアップを目指し、先進地のフィルムコミッション関係者及び映像製作関係者等を講師に招き、ロケ誘致の手法等を修得する研修会を開催する。

(6) 支援作品の活用

ロケ支援等を行った作品の特集ページを「おかやま旅ネット」へ掲載するなど、「ロケ地めぐり」等による観光誘客を図る。また、新規で公開されるロケ支援作品に関連して地域フィルムコミッション等が実施するイベントの開催及びロケ地マップの作成等への支援を行う。

5 広域観光の推進【2, 290千円】

中国地域などの広域エリアを対象に、自治体や観光団体等と連携した、県境を越えた広域観光を促進する。

(1) 鳥取県との共同事業

鳥取県及び鳥取県観光連盟と協力し、両県への誘客を図る事業を実施する。

- ・東京アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」でのPR
- ・広域観光マップ「鳥取・岡山 drive map」更新 ほか

(2) 中国地域を対象とした広域観光事業

- ・日本観光振興協会中国支部事業
- ・中国地域観光推進協議会事業
- ・DISCOVER WEST 連携協議会事業

6 イベント等を活用した誘客活動【3, 831千円】

県内外で行われる観光イベント等へ参加し、観光宣伝活動を行う。

(主な予定)

- ・晴れの国おかやま観光プレゼンテーション（東京都、大阪市など）
- ・ツーリズムEXPOジャパン（東京都）
- ・中四国9県観光展（大阪市）
- ・ふるさと全国県人会まつり（名古屋市） ほか

7 おもてなしの推進【2, 056千円】

観光関係業界と連携した取り組みによるホスピタリティの向上と、ボランティアガイドの育成・活性化を図るなど、さらなるおもてなしの向上に取り組む。

(1) 研修会の開催等

観光関係団体と連携し、業界ごとに必要とされるおもてなし等の研修会の開催や、資材等を作成する。

- ・岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合
- ・岡山県タクシー協会 ほか

(2) 観光ボランティアガイドの活性化

観光地の魅力を増し、観光客の満足度を高める観光ボランティアガイドの育成と資質向上、活性化を図るため、連絡会議や研修会を開催する。

研修会は、開催地のボランティアガイドの案内で視察を行ったのち、ガイド活動に必要なテーマの講演等を実施する。

また、「おかやま旅ネット」でボランティアガイド団体の活動紹介等を行う。

8 観光事業功労者の表彰【603千円】

観光関係者の意欲向上のため、本県の観光振興に寄与し、功労のあった方々を表彰する。

Ⅱ 情報発信事業

1 多様な媒体を活用した情報発信【73,025千円】

県内の市町村、観光協会、観光施設等から提供された情報や、独自に収集した情報を一元的に分類、蓄積する岡山県観光情報システムをもとに、テーマやターゲットを絞った特集記事を作成するなど、多様化するニーズに合った観光情報を発信する。

(1) インターネットを活用した情報発信

①おかやま旅ネット

旅行者の来訪意欲を喚起させるため、「おかやま旅ネット」において、花や紅葉など旬の情報をはじめ、最新の観光情報をタイムリーに発信するとともに、スマートフォン等を意識した情報発信を行う。また、専門家のアドバイスによりアクセス分析を行い、「おかやま旅ネット」への集客アップ対策に取り組む。

さらに、フォトライブラリーのさらなる充実を図り、旅行会社やマスコミ等に、季節感あふれる魅力的な写真を提供する。

②SNSによる情報発信

多様化する観光客のニーズに対応するため、伝播力の高いフェイスブックを活用し、最新の話題や季節を先取りした観光情報、地元ライターによる取材記事などを効果的に発信する。

(2) 「おかやま旅ネット」のリニューアル

平成30年秋の公開を目指し、基本設計をもとに、デザインの刷新やデータベースの再構築を含めた全面リニューアルを行う。

特に、観光客の情報収集スタイルに合わせ、スマートフォン等の位置情報を活用し、周辺の観光スポットと宿泊施設の情報を提供するほか、SNSとの連携をより一層強化し、ユーザーの利便性向上とアクセス数アップを図る。

また、観光消費額を増大させるためには、滞在時間を延長させることが重要であることから、本県ならではの体験・ツアーの魅力を動画やレポートで紹介するとともに、予約機能を持たせるなど、来訪客の「コト消費」を促進する。

(3) メディア等を活用した情報発信

①首都圏メディアの取材招致

県と連携し、首都圏のテレビや雑誌などへ、キャラバン等により積極的

に取材招致を行い、多様な媒体を活用した情報発信を目指す。

②地元メディアの活用

岡山シティFM（レディオモモ）と連携し、各地域のイベント関係者が直接情報を発信することで、県内の周遊観光を促進する。

番組名：朝刊ラジオ～元気！おかやま（月、水、金の「おでかけ情報」）

（４）多言語観光サイト等による情報発信

①観光情報の充実とプロモーション

さらなる増加が見込まれる外国人観光客の来訪を促進するため、国や地域の特性・ニーズに応じた特集ページ等を作成し、英語、韓国語、中国語（簡体、繁体）、フランス語、タイ語により発信する。また、これらのサイトへのアクセス数をアップさせるため、現地のWebメディアを活用したプロモーションも実施する。

②ドイツ語版サイトの新設（新規）

ヨーロッパ地域からの来訪を促進するため、既存のフランス語版に加え、観光消費額が高いとされるドイツを対象としたサイトを新設する。

③SNSを活用した情報発信

県の海外PRデスクとも連携し、SNSを活用して、英語、韓国語、中国語（簡体、繁体）、タイ語で観光客の関心が高いと思われるタイムリーな観光情報を提供する。

2 総合的な観光案内業務の実施【6,674千円】

電話等による観光案内のほか、県内市町村などの各種観光パンフレットの収集・保管・送付等、観光情報の発信を一元的に行う。

また、おかやま観光コンベンション協会が運営する「ももたろう観光センター」と連携し広域観光案内業務の充実を図る。

3 観光コルトンの活用【1,836千円】

本県の玄関口であるJR岡山駅前の地下道壁面に設置された電照パネル(21面)に、市町村等と共同で美しい景観写真を掲示し、県内各観光地のPRを行う。

また、1面をデジタルサイネージとして、タイムラプス映像やイベント情報を提供する。

4 おかやま観光特使【1, 030千円】

岡山県ゆかりの方を観光特使に委嘱し、名刺の交付や定期的な観光情報の提供により県外における口コミによる観光PRを依頼する。

Ⅲ 協賛事業及び収益事業

1 協賛事業等

(1) 事業協賛金 [収入見込 800千円]

連盟事業に対する協賛金を募る。

(2) 市町村等連携PR事業 [収入見込1, 425千円]

市町村・観光協会等とタイアップして、地元発の観光PRプラン等を作成し、旅ネットのコンテンツの充実を図る。

- ・掲載期間：3ヶ月～1年
- ・作成目標：10プラン程度

(3) 観光支援自動販売機寄付金 [収入見込2, 000千円]

コカ・コーラボトラーズジャパン（株）と連携し、観光地などへ自動販売機を設置しているが、新たな設置候補地の情報を収集する。

2 収益事業

(1) 「おかやま旅ネット」へのバナー掲出 [売上目標3, 000千円]

民間会員を中心に「おかやま旅ネット」（PC・スマートフォン）のトップページ等にバナー広告を掲出する。

(2) 観光コルトンへの広告掲出 [売上目標 1, 080千円]

市町村と共同で県内観光地の美しい景観をPRしている岡山駅前地下道の電照パネル（観光コルトン）21面について、広告収入を得て効率的な運営を行う。

今年度も、デザインを統一するため、キリンビール（株）の協力を得て実施する。